

# 公益信託山田徳郎奨学基金について

岡谷市では、長野県内の高等学校に在学する生徒に対し、修学上必要となる学資金を助成する制度があります。

令和3年度の奨学生を下記のとおり募集いたします。

## 山田徳郎奨学基金について

岡谷市横川出身で山田工業(現サンワテクノス株式会社)取締役相談役であった山田徳郎さん(当時79歳)が昭和63年に「郷里の恵まれない環境のもとで、数々の困難に耐えて苦学している高校生たちに支援を行いたい」と私財を投じてつくった奨学基金です。

## 山田 徳郎さんとは

山田さんは子供の時に両親と死別し、小学校高等科2年を卒業後、上京して現在の東京電力の給仕として働く傍ら、夜は早稲田大付属早稲田工手学校電気科に学び苦学。

同校卒業後は、会社員になり、ボルネオ島で終戦を迎え帰国、その後会社を設立した。山田さんはこうした苦学の経験から「貧しい家庭で学問をしたいという優秀な学生をなんとかしたい」と考え、この基金を設立しました。

## 奨学基金の概要について

### <申込資格>

- ①岡谷市に居住し、長野県内の高等学校に在学する者
- ②学業、人物ともに優秀な者
- ③経済的理由により就学が困難であること

<給付方法> 年4回(6月・9月・12月・3月)に分けて給付します。

<給付月額> 15,000円/月(最大36か月間給付)

<募集〆切> 令和3年6月18日(金)

<募集人数> 若干名

<給付決定> 奨学生選考委員会の審査を経た上で決定し、通知します。